



平成 25 年 11 月 14 日

各 位

会社名 株式会社 省 電 舎
代表者名 代表取締役社長 中村 俊
(コード番号：1711 東証マザーズ)
問合せ先 取締役 嘉納 毅
(TEL：03-6821-0004)

業績予想と実績との差異に関するお知らせ

平成25年5月15日に公表いたしました平成26年3月期(平成25年4月1日～平成26年3月31日)の業績予想と実績に下記のとおり差異が発生致しましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 26 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間業績予想数値と実績値との差異

(平成 25 年 4 月 1 日～平成 25 年 9 月 30 日)

(単位：百万円、%)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	700	40	45	45	30.70
実績値 (B)	485	97	86	94	64.67
増減額 (B - A)	241	57	41	49	
増減率 (%)					

(注) 当社は、平成25年10月1日付で普通株式1株につき200株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益金額を算定しております。

2. 業績予想数値と実績との差異の理由

当第 2 四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く経営環境は、政府の各種経済政策等に対する期待感から景気が緩やかに回復しつつあるものの、未だ当社グループの顧客である事業会社の省エネルギー設備への投資意欲は改善されないままであり、厳しい状況が続いております。一方、再生可能エネルギー事業については、太陽光発電のプラント建設ラッシュの状況であり、当社グループとしましてもいくつかの案件を推進しており、すでに完工し、売上計上済の案件もございます。

こうした環境の中、当社グループの営業活動は概ね当初計画通り推移してはいたしましたが、当第 2 四半期中に着工、進行基準での売上計上を見込んでおりました本年10月24日に開示しておりますバイオガスプラント建設工事の着工に遅れが生じ、当第 3 四半期会計期間の着工となったため、当第 2 四半期連結累計期間での業績予想値と実績値に差異が発生しております。

このため、当第 2 四半期連結累計期間における業績を上記の通り修正させていただきます。通期業績予想につきましては、前述の案件での計上予定数値は当下半期に計画通り計上可能となる見込みであり、その他の案件についても概ね当初計画通りに推移していることから、当初計画値より変更しておりません。

(注) 本資料における業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、今後、実際の業績は様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上